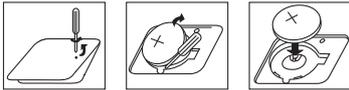


電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しております。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の弱い所でもご使用いただけます。

- * 内蔵電池は、長時間にわたって使用いただくことができます。内蔵電池が寿命になっても太陽電池計算機としてご使用になれますが、引き続き、内蔵電池でご使用になりたい場合は、以上の手順で電池交換を行ってください。



Canon

SI-Smart 使用説明書



E-IJ-1312

- 警告** 電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

- * 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の環境法と廃棄基準に従って廃棄してください。

電池交換後は必ず  キーを押し、再度税率を設定し直してください。

- ◆ 本機は電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に電源が切れ、表示が消えます(オートパワーオフ機能)。この場合は、 キーを押すと、再び電源が入ります。

安全にお使いいただくために



- ※ 温度が変わるところ、湿気、ホコリの多いところでのご使用はお避けください。
- ※ 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
- ※ 計算機を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店、またはパーソナル機器受付センターにご相談ください。
- ※ 液晶表示部はガラスでできていますので強く押さないでください。
- ※ 強いショックを与えないでください。計算機の上に本を乗せる等、大きな力が加わると壊れることがあります。
- ※ 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなるがありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。

製品取扱い方法で相談窓口

キヤノンお客様相談センター

(全国共通番号) 050-555-90025

[受付時間] 平日・土・日・祝日 9:00 ~ 18:00
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター

(全国共通番号) 050-555-99088

[受付時間] 平日・土・日・祝日 9:00 ~ 18:00
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)

- ※ 上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632 をご利用ください。
- ※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
- ※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2015年3月1日現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2015
PRINTED IN CHINA

キーの説明

- ON/CA** **電源オン/クリアオールキー**：電源を入れる時に押すキーです。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めた全ての計算をクリアします。(税率はクリアされません。)
- CI/IC** **入力訂正/クリアキー**：入力した数値を訂正するキーです。誤って数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされるので、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアできます(メモリ計算の内容はクリアされません。)
- **シフトキー**：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にずらし最下位桁をクリアするキーです。誤って入力した時に、1桁ずつ訂正することができます。

- ↔** **サインチェンジキー**：表示数値の符号を反転させるキーです。
- M±** **メモリプラスイコールキー**：数値または演算結果をメモリに加算する時に使用します。
- M-** **メモリマイナスイコールキー**：数値または演算結果をメモリから引く時に使用します。
- RM/CM** **リコールメモリ/クリアメモリキー**：1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

計算しましょう

◆計算を始める前に、必ず **ON/CA** キーを押してください。

計算例	操作	表示
140-25+22=137	140 - 25 + 22 =	(0.) (137.)
9÷5×3.2+7-1=11.76	9 ÷ 5 × 3.2 + 7 - 1 =	(11.76)
(2+4)÷3×8.1=16.2	2 + 4 ÷ 3 × 8.1 =	(16.2)
-5+10=5	5 ± + 10 =	(5.)
入力訂正の例 (誤)2×2→(正)2×3=6 (誤)152×→(正)152 +99=251 (誤)123455→(正) 123456	2 × 2 CI/IC 3 = 152 × CI/IC 99 = 123455 → 6 =	(6.) (251.) (123'456.)
定数計算 2+3=5 4+3=7 1-2=-1 2-2=0 2×3=6 2×4=8 6÷3=2 9÷3=3	2 + 3 = 4 + 3 = 1 - 2 = 2 - 2 = 2 × 3 = 2 × 4 = 6 ÷ 3 = 9 ÷ 3 =	(5.) (7.) (-1.) (0.) (6.) (8.) (2.) (3.)
パーセント計算 ① 300の27%は? $300 \times \frac{27}{100} = 81$ ② 11.2は56の何%? $\frac{11.2}{56} \times 100 = 20$	300 × 27 % 11 ÷ 56 %	(81.) (20.)
割増し計算 1,200+(1,200×17.5%)=1,410	1200 + 17 · 5 %	(1'410.)
割引き計算 1,200-(1,200×17.5%)=990	1200 - 17 · 5 %	(990.)

計算例	操作	表示
メモリ計算 3×4=12 -)6÷0.2=30 -18 +)200 182	3 × 4 ME 6 ÷ 0.2 ME 200 ME	(M 12.) (M 30.) (M -18.) (M 200.) (M 182.) ()
自乗・べき乗 4³=64	4 × = =	(64.)
逆数計算 $\frac{1}{2} = 0.5$	2 ÷ =	(0.5)

税計算

計算例	操作	表示
税率の設定(8%に設定)	ON/CA TAX+ 8 TAX+	(TAX% 8.)
確認(税率8%のとき)	ON/CA TAX+	(TAX% 8.)
※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。)		
税込計算 例：税抜表示額2,000円の場合の税込額/税額を求めます。(税率は8%に設定)	2000 TAX+	(TAX+ 2'160.)
税額=?	TAX+	(TAX 160.)
税抜計算 例：税込表示額3,240円の場合の税抜額/税額を求めます。(税率は8%に設定)	3240 TAX-	(TAX- 3'000.)
税抜額=?	TAX-	(TAX 240.)
◆ TAX+ / TAX- キーを押すごとに、金額→税込額 / 税抜額→税額の順に表示されます。		

オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の置数、演算を停止します。オーバーフローは **CI/IC** キーを押して解除してください。

(1) 演算結果の整数部が12桁を超えた場合
演算結果は上位12桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのとき演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えると、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

計算例	操作/表示
123,456,789,012 × 10,000 =1,234,567,890,120,000 エラー↑	123456789012 × 10000 = (E 1'234.56789012)

(2) メモリ内容の整数部が12桁を超えた場合 (Mが点滅します。)
メモリがオーバーフローしたときは、**CI/IC** **RM/CM** キーを続けて押せばオーバーフローする直前のメモリ内容呼び出すことができます。

操作	表示
333333333333 × 3 ME	(M 999'999'999'999.)
123 × 456 ME	(M 1.00000005608)
CI/IC	(M 1.00000005608)
RM/CM	(M 999'999'999'999.)

◆オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

(3) 除数が0の除算を行った場合

操作	表示
200 ÷ 0 =	(E 0.)

仕様

- 型 式 : キヤノン「SI-Smart」
表 示 : 液晶表示 12 桁
演 算 桁 数 : 置数、被演算数 / 演算数 12 桁
結果 : 上位桁優先 12 桁
使用温度範囲 : 0℃～40℃
外形寸法 : 162mm (奥行き) × 105mm (幅) × 11.8mm (高さ)
重 量 : 150g
電 源 : CR2016

●改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。